令和4年度全期 モニタリング評価表(中央エリア)

和光市児童館及び学童クラブ一体型放課後対策事業指定管理者: 社会福祉法人和光市社会福祉協議会 代表者氏名※ 調査・評価者氏名

(※指定管理者のみ記載)

調 査 日 時 2023年7月14日

評価項目⑤は対象事業に応じて選択

評価項目	個別項目	判断の目安	評点
①サービスの維持・	1 利用者の満足度	○利用者アンケート等からサービスに係る課題を抽出	
向上に向けた取組が	を把握し、自己評価	し、課題への対応策を講じて改善するなどの工夫が見ら	
行われているか。	を適切に行っている	れるか。	
	か。また、それらを	○苦情処理の適切な対応が可能なマニュアルや体制が	
	反映させる仕組みを	整備されているか。	3.73
	構築しているか。	○利用者が苦情や意見を述べやすいよう、窓口(苦情係、	
		ご意見箱の設置、HPでの受付等)を設置しているか。	
		○日々の利用実績を記録し、定期的(週単位、月単位等)	
		に集計しているか。	
	2 地域・施設の特性	○地域住民、自治会等の地域の団体、関係機関などの関	
	を考慮した運営を行	係団体との連携を図るため、情報交換を行っているか。	
	っているか。	○人的資源や場所の提供を通し、各種地域活動へ参加し	
		ているか。	
		○指定管理者の独創的で魅力的な取り組みが、利用者サ	
		ービスの向上や利用者増、地域活性化などにつながって	3.80
		いるか。	
		○自主事業の開催に当たっては、利用者ニーズを反映さ	
		せ、事業目的や効果を明確にし、より多くの利用者に参	
		加してもらえるよう、各種工夫を行っており、また、対	
		象別に多様な事業を実施しているか。	
	3 個々の児童の年	○施設のサービス水準を確保するため、受付・電話対	
	齢、発達状況などに	応・その他接客マナーなど、標準的な業務実施手順や注	
	対し、柔軟な運営を	意点等をマニュアル化しているか。	
	行っているか。	○利用者、特に社会的弱者にとって公平・公正に利用で	
		きるマニュアル及びシステムを構築・運用しているか。	3.53
		○職員の意見を取り入れながら、標準的な業務実施手順	ა.მა
		等をスタッフミーティング等において定期的に見直し	
		ているか。	
		○わかりやすい言葉づかいや図、イラスト、写真等を活	
		用し、誰にでもわかる工夫をして情報提供しているか。	

- ・地区社協とも連携をしており、引き続き地域に根ざした活動を期待する。(中央エリア全体)
- ・Web回答の導入やアンケート結果によると利用者の大部分が満足していると見受けられる。 (中央エリア全体)
- ・自主事業のわしゃプレルームにて、地域住民のニーズを捉えていた。(中央エリア全体)
- ・お祭り等の行事について、企画から子どもを参加させることはとても良い。(中央エリア学童ク ラブ全体)
- ・総合児童センターを利用するイベントを企画・開催する等、地域特性を生かした取組がされて

いる。(広沢小わこうっこクラブ)

・自主事業の再開、内容の充実を図る取組が進められている。(中央エリア全体)

②施設、設備及び備	1 適正な施設の維	○事業計画書等に沿って、建物・設備・備品・樹木・鍵	
品の維持管理及び修	持管理、運営が行わ	等が適切に管理されているか。	
繕が適切に行われて	れたか。また、必要	○本棚・ロッカー等の家具・備品について転倒防止策を	
いるか。	な修繕を適切に行	講じているか。遊具・書籍等を高所に置いている場合は,	
	い、市に報告してい	落下防止策を講じているか。	
	るか。	○遊具について、老朽化の程度等に応じて、業者による	3.00
		点検や自主点検等必要な対策が講じられているか。	
		○施設の老朽化や不具合等について、施設管理者として	
		対応策を考え、適切に対応しているか。また、不具合等	
		が発生した場合、市・関係機関に直ちに報告をしている	
		か。	
	2 市と事業者の備品	○市所有の備品と指定管理者所有の備品が区別されて	
	が明確に区別されて	おり、備品台帳に記された備品がすべて揃っているか。	2.93
	いるか。		

(評価の理由)

・概ね適切に施設、設備等の管理が行われている。(中央エリア全体)

③緊急時の対応、安全	1 個人情報の保護、	○当該施設の管理に係る法令・基準等を職員が把握して	
管理などの危機管理	施設の衛生管理や日	いるか。	
が適正に行われてい	常の事故防止などの	○個人情報の取扱いや金銭取扱い等に関するルールや	
るか。	安全対策や事故発生	マニュアル等が整備され、責任者が特定されているか。	
	時の対応などが十分	また、目的以外に使用していないか。	0.00
	に考えられている	○事故防止のチェックリストや事故対応マニュアル等	3.00
	か。	を整備し、職員に周知徹底がされている。また、事故防	
		止策の研修や事例研究等を実施しているか。	
		○日常的、定期的に施設内外の巡回を行い、事故や犯罪	
		を未然に防止するように努めているか。	
	2 防犯、防災対策や	○事故発生時及び災害時の連絡体制や対応体制がマニ	
	非常災害時等の危機	ュアル等で明確になっているか。	
	管理体制が確立され	○事故発生時及び災害時のマニュアル等に基づき、防災	
	ているか。	訓練等を実施しているか。また、事故対応及び災害対応	3.00
		に係る研修や事例研究等を実施しているか。	
		○発生した事故又は災害等の内容及び対応等について	
		記録を作成しているか。	
/art for a art . L. \			

- ・種々のマニュアルが改訂され、職員への周知徹底がされている。(中央エリア全体)
- ・事例をもとに、事故防止のための検討が重ねられている。(中央エリア全体)
- ・施設内外の巡回が進められている。(中央エリア全体)

④快適な職場環境を	1 当該年度におけ	○職員の年次休暇は適切に取得されているか。	2.00
実現し、職員の安全と	る適正な人員(人数、	○過度な超過勤務等により対応していないか。	5.00

健康が確保されてい	有資格者) が配置さ	○職員が、急遽かけた際に、バックアップ体制は構築さ	
るか。	れたか。	れているか。	
	2 職員の心身とも	○子どもとの安定的、継続的な関わりが重要であるた	
	に健康な状態で職務	め、放課後児童支援員の雇用に当たっては、長期的に安	
	を遂行できるよう職	定した形態とするよう努めているか。	
	場環境が整備されて	○職員(非常勤・臨時職員を含む)の雇入れ時に健康診	
	いるか。	断を実施しているか。また、その費用は事業者が負担し	2.93
		ているか。	2.95
		○職員の健康診断(人間ドックを含む。)は、毎年定期	
		的に実施しているか。	
		○カウンセリングやメンタルヘルスケア等の機会は設	
		けているか。	
	3 事業計画書に即	○常勤・非常勤職員に関わらず、職員の研修計画を作成	
	した内容・頻度で教	し、内部研修を実施しており、外部研修や勉強会に参加	
	育・研修を実施した	できる環境を整えているか。また、必要に応じて、職員	
	カ・。	の専門技術を高めるため、事例検討会、勉強会や意見交	2.00
	また研修内容を関係	換会等を開催しているか。	3.06
	職員と共有している	○研修終了後報告をさせ、不参加の職員に研修内容を周	
	か。	知しているか。	
		○参加者に偏りはないか。	

- ・計画的に研修やミーティングを行い、情報共有できている。(中央エリア全体)
- ・相談のしやすい職場環境づくりを引き続き進めてほしい。(中央エリア全体)
- ・夏休み期間中、新型コロナウイルス感染症により出勤できない職員が複数いたが、他会場や事務局職員でカバーし休所することなく運営することができた。(広沢小わこうっこクラブ等)

②旧会館に関チュ声	1 眼紋山田老原生	○ 古光記 西書 よ海に ※ と日子始聯日仕州マナ ※ ※	
⑤児童館に関する事	1 開館中児童厚生	○事業計画書・水準に沿った児童館職員体制であり、管	
項	員の配置は行ってい	理職は、他の職員の業務状況を適切に把握しているか。	_
	るか。	○報告書等で職員配置等を確認することができるか。	
	2 開催した事業数	○年間活動計画に基づいた活動が行われているか。	
	及び事業規模は適正	○年間活動計画の作成に当たって、反省・評価を行い育	
	か。	成支援の内容の見直しと改善が図られているか。	
		○年間活動計画には、児童館活動全般について、日常の	
		自由遊び活動から地域活動までバランスよく定め、前年	_
		度の総括による蓄積を基に継続性があるものとしてい	
		るか。	
		○児童館業務に関する記録を適切に作成しているか。	
	3 施設間、地域団体	○健康や生活に関する相談、助言、市の関係窓口との連	
	や子育て支援団体等	携を見込める事業を実施しているか。	
	と連絡・連携が図ら	○児童館の運営や活動の状況等について、地域住民等に	_
	れているか。	積極的な情報提供を行っているか。	
	4 子育てに悩む親	○相談者からの相談を受け付ける窓口を設置し、利用者	
	への具体的な子育て	や保護者に周知しているか。	_
	相談を行っている	○相談者からの相談や要望に対して、迅速かつ適切に、	

	加。	献意を持って対応しているか。 ○相談者からの内容により適切に関係機関へ繋いでいるか。	
	5 施設及び事業に 関する広報、情報提 供は効果的か。	 ○誰にでもわかりやすいホームページや広報紙等となっているか。 ○潜在的な利用者の掘り起こしや利用拡大に向けたアピールができるホームページや広報紙等となっているか。 ○施設内の掲示板等を有効に活用して、利用者にわかりやすく情報提供をしているか。 	_
(評価の理由)	6 年齢に合わせた 事業が適切に行われ ているか。	○乳児期から中学、高校生世代までの子どもが気軽に利用できる環境にあるか。○子どもが自ら遊びを作り出したり、遊びを選択したりできるように援助しているか。○幅広い年齢の児童が交流できる場を提供しているか。	
		_	
⑥学童クラブー体型	1 開所中、基準を満	○事業計画書・水準に沿った学童クラブ職員体制であ	
放課後対策事業に関する事項 (学童クラブ分)	たした支援員の人員 体制及び専用区画を 確保して支援してい るか。	り、管理職は、他の職員の業務状況を適切に把握しているか。 ○在籍児童数に見合った職員を配置し、児童一人につき 必要な専用区画を確保しているか。	3.00
	370	○報告書等で職員配置等を確認することができるか。	
	2 年齢に合わせた 保育は適切に行われ ているか。	○子どもが放課後児童クラブでの生活に見通しを持てるように、育成支援の目標や計画を作成し、保護者と共通の理解を得られるようにしているか。 ○職場内で情報を共有し事例検討を行って、育成支援の内容の充実、改善に努めているか。 ○通信や保護者会等を通して、学童クラブでの子どもの様子や育成支援に当たって必要な事項を、定期的かつ同時にすべての家庭に伝えているか。 ○業務の実施状況や日々の子どもの状況等に関する日誌(子どもの出欠席、職員の服務に関する状況等)を整備しているか。	3.00
	3 懇談会や面談を 通じ、保護者と連 絡・連携が図られて いるか。	○保護者と連絡をとり、児童の健康及び行動を説明するとともに、支援の内容につき、理解及び協力が得られているか。 ○児童の生活状況変化などを保護者へ伝えているか。 ○保護者への連絡については、連絡帳、保護者の迎えの際の直接の連絡、通信、個人面談等の様々な方法を活用	3.60

	しているか。	
	○保護者に対する相談業務は行っているか。	
4 他の学童クラブ、	○児童館・放課後子ども教室への参加・連携がなされて	
児童館、学校、わこ	いるか。	
うっこクラブ等と連	○児童の安全面や生活の連続性の確保等のため学校と	
絡・連携が図られて	の連携は図っているか。	3.73
いるか。	○子どもの遊びと生活の場を広げるために、学校の校	
	庭、体育館や余裕教室等を利用できるように連携を図っ	
	ているか。	
5 通所時の学校へ	○日常の遊びや生活の中で起きる事故やケガを防止す	
の迎え及び降所児童	るために、室内及び屋外の環境の安全性について毎日点	
の適正な送り出しに	 検し、必要な補修をしているか。	
ついて、安全の確保	 ○事故やケガが発生した場合は、適切な処置を行い、保	
に考慮し効果的に行	護者、運営主体、市に報告しているか。	3.00
われているか。	○事故、犯罪、災害等から子どもを守るため、地域住民	
4 4 4 4 5 7 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1 6 1 6	と連携、協力して子どもの安全を確保する取り組みを行	
	っているか。	
6 補食、食育、アレ	○栄養面や活力面から必要とされるおやつを提供され	
ルギー児対応、食中	ているか。	
毒対応が適切に行わ	○食中毒の発生を防止するため、おやつ等の衛生管理を	
れているか。	徹底されているか。	3.46
	○ 日本の特定がは、八丁世に関係する場合、検食を行っているか。	
	○児童の健康状態(入所時に既往症や体質、アレルギー	
	の有無等)を把握し、児童に合った対応(アレルギー対	
	応等)をしているか。	
7 利用料金の徴収	○会計担当等をチェックする内部体制はあるか。	
について適正な会計	○帳簿等の書類は整備されているか。	
管理及び情報公開が	○利用料等の徴収、管理及び執行に当たっては、定期的	3.13
行われているか。	な検査や決算報告を行っているか。	0.10
	○学童クラブの会計処理や運営状況について、保護者や	
	地域社会に対して情報公開しているか。	
8 利用者の人権を	○虐待等の禁止として、利用者に対し、児童福祉法第	
遵守した対応が行わ	33条の10各号に掲げる行為その他の当該利用者の心	
れているか。	身に有害な影響を与える行為をしていないか。	
	○正当な理由がなく、業務上知り得た利用者又はその家	
	族の秘密を漏らしていないか。	
	○虐待の疑いのある児童の早期発見に努めているか。虐	3.00
	待が疑われる場合は、速やかに児童相談所等の関係機関	
	へ通告しているか。	
	○子どもの人権に十分配慮し権利擁護に努めるととも	
	に、子ども一人ひとりの人格を尊重しているか。	

・スーパーバイザーを導入し、子どもの成長等、全職員で可視化、記録、共有するなど、育成支

援記録の充実、改善に努めている。(中央エリア学童クラブ全体)

- ・施設種別を超えた職員連携により、手厚い支援につなげている。(中央エリア学童クラブ全体)
- ・日常点検や必要に応じた補修が進められている。(中央エリア学童クラブ全体)
- ・学童クラブ保育料の未納者を出さずに徴収できている。(中央エリア学童クラブ全体)
- ・連絡帳やICTを活用するなど保護者との連携がよく行われている。(中央エリア学童クラブ全 体)
- ・わこうっこ、児童館と一緒に過ごすイベントを実施していた。(中央エリア学童クラブ全体)

・動画研修等をとおして	て、人権に配慮した運営	宮を進めている。(中央エリア学童クラブ全体	:)
⑦学童クラブー体型	1 児童の受け入れ、	○挨拶や声掛け等を行い児童が気軽に利用しやすい受	
放課後対策事業に関	帰宅時間の確認、保	け入れ環境となっているか。	
する事項(わこうっこ	護者への引き渡し、	○児童の帰宅時間や帰宅方法を把握し安全管理ができ	
クラブ分)	一人帰り児童への助	ているか。	3.13
	言等は適切に行われ	○保護者と適切なコミュニケーションが取れているか。	
	ているか。	○一人帰りの児童に対して配意し学童クラブとの連携	
		により、安全に帰宅できるよう配慮しているか。	
	2 児童の健康管理	○児童の健康状態を把握できているか。	
	や移動補助、発達の	○事故やケガ、急病人が発生した場合は、適切な処置を	
	段階に応じた支援は	行い、保護者、運営主体、市に速やかに報告しているか。	
	適切に行われている	○イベント型体験教室・外遊び等で学校内を移動する際	3.00
	カ・。	の補助が適切に行われているか。	
		○低学年から高学年までの児童が利用しやすい環境に	
		あるか。	
	3 学校長への報	○わこうっこクラブ・イベント型体験教室の使用教室や	
	告・連絡や学童クラ	学校行事について、小学校との連携が図られているか。	
	ブとの連携が適切に	○わこうっこクラブ利用児童と学童クラブ在籍児童が	9 1 9
	図られているか。	交流できるイベントが計画・実施されているか。	3.13
		○学童クラブ在籍児童がイベント型体験教室に参加す	
		る際の連携が図られているか。	
	4 イベント型体験	○月2回以上開催されているか(4月·5月·8月は除く)。	
	教室が計画に基づき	○スポーツや工作といった多ジャンルのプログラムが	
	定期的に行われてい	バランスよく計画・実施されているか。	3.60
	るか。	○事前申し込みが必要なプログラムの申込方法につい	5.60
		て、保護者が申込をしやすいような配慮をしているか。	
		○講師との連携が適切に図られているか。	
	5 わこうっこクラ	○わこうっこクラブ職員に、積極的に和光市民を活用し	
	ブの職員、イベント	ているか。	
	型体験教室の外部講	○イベント型体験教室の講師に、積極的に和光市民を活	3.73
	師に和光市民を積極	用しているか。	ა. 1 ა
	的に活用している		
	か。		
	6 充実した「わこう	○月1回以上の頻度で作成・配布がされているか。	
	っこクラブだより」	○利用方法や問い合わせ先が分かりやすく掲載されて	3.46
	の作成・配布が行わ	いるか。	

れているか。	○休止日や行事予定が分かりやすく記載されているか。	
	○季節にちなんだイラストを掲載する等、児童や保護	
	者、地域の方々の目に留まるような配慮がされている	
	か。	

- ・【え・い・Go!Go! Time】では地域学校協働本部と連携し、和光国際高校の学生と交流を行ったことは大変すばらしい。多くの先輩たちと触れ合う機会は今後も広げて欲しい。また、地域学校協働本部との連携に力を入れてほしい(第三小わこうっこクラブ)
- ・受入れから見送り、引渡しまで、円滑に実施されている。(中央エリアわこうっこクラブ全体)
- ・市民の方が講師として多く活躍している。(中央エリアわこうっこクラブ全体)
- ・個の発達を支援する見守り、声かけを進めてほしい。(中央エリアわこうっこクラブ全体)
- ・学校へ、ていねいな報告・連絡を今後も続けてほしい。(中央エリアわこうっこクラブ全体)
- ・子ども教室の情報が適切に提供され、新プログラムも導入されている。(中央エリアわこうっこ クラブ全体)
- ・閉所時刻(17時)になっても保護者が迎えに来れないといった事象が発生したが、保護者が迎えに来るまで学童クラブで児童が過ごせるよう対応した等、学童クラブとの一体的運営のメリットを生かした運営をしていた(本町小わこうっこクラブ、本町学童クラブ)
- ・夏休み期間中に実施された学校設備の改修工事等のため、会場変更を余儀なくされた会場があったが、関係各所と連携しトラブル無く夏休み期間の開所ができた(第三小わこうっこクラブ、 広沢小わこうっこクラブ、本町小わこうっこクラブ)
- ・たよりを活用し、保護者への積極的な情報提供が進められている。(中央エリアわこうっこクラブ全体)

ブ全体)			
⑧事業者としての努	1 業務委託事業は	○協定書に定められた協議事項について、適切に協議が	
力がなされているか。	当初計画と整合して	行なわれるなど、責任者間での十分な連絡が行われてい	3.00
	いるか。	るか。	
	2 関係書類につい	○鍵等によって関係書類を管理しているか。また鍵等の	
	て適正な管理、保管	管理方法が明確になっており、適切に管理しているか。	3.00
	をしているか。		
	3 市への報告・連絡	○管理瑕疵・過失に起因する事故は発生していないか。	
	等は適正に行われて	○発生したケガ・事故又は災害等の内容及び対応等につ	2.93
	いるか。	いて記録を作成し市へ報告しているか。	
	4 収支状況は当初	○収支計画の積算根拠が明確か。	
	計画と整合している	○当該施設の指定管理料に係る会計処理と他の事業(自	3.00
	カゝ。	主事業等) の会計処理が分けられているか。	5.00
		○経理を担当する職員を配置しているか。	
	5 長期間安定的な	○安定的かつ継続的な運営を行うため、職員体制の維持	
	管理運営を行える人	を努めるとともに、毎年度決算書等による財政分析を行	3.00
	的・財政基盤等を確	い、長期的な観点から事業の持続可能性を確認している	5.00
	保できているか。	か。	
	6 その他サービス	○制度を理解し、法令を遵守している。また、法令遵守	
	の質を維持・向上す	に対する職員の意識啓発に向けた取り組みを行ってい	3.53
	るための具体的な工	るか。	ა.თა
	夫がなされている	○放課後児童支援員等の人間性及び専門性を向上させ	

カೄ	るため、研修に参加する機会を設けているか。
	○民間ノウハウを活かした経費節減及び効率化への取
	り組みを実施しており、成果をあげているか。
	○利用者の増加に向けた創意工夫等の取り組みが見ら
	れるか。

- ・中央エリアの特性を把握し多彩な事業展開により、その達成に努めている(中央エリア全体)
- ・わこうっこクラブスタッフに放課後児童支援員の研修に派遣するなど、スタッフのキャリアアップに配慮している。(中央エリアわこうっこクラブ全体)
- ・コロナ禍で活動に制限があるなか、ほぼ計画通りに事業が実施された。(中央エリア全体)
- ・研修に多くの職員を派遣してくださっていることがうかがえ、保育の質の向上に期待したい。 効率化や利用者増加に向けた取組(コロナ禍において困難であったこともあるが)については、 添付された書類からは読み取ることができなかった。(中央エリア全体)
- ・支援員への専門性向上については研修の他、日々のミーティングでの自己評価の他、保護者・児童アンケートの結果も活用し充実を図っていただきたいと思う。(中央エリア学童クラブ全体)

結果 96.41点(評点の合計) ×100=80.34% (評点の割合) 120点(最高点の合計)

評点の基準例

_		
	評点の基本的な考え方	点数
	仕様等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
	仕様等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
	仕様等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
	仕様等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点